

Sustainable Report No.***

相談しやすい職場環境で作る安心感





サステナブルレポートとは、サステナビリティを指標に社会課題や環境課題からテーマを選定し、 それらの背景・ソリューション事例・将来への展望などを考察する独自の調査報告書です。 小川電機グループは、全従業員ひとりひとりが本レポートを作成・発信する取組みを行っています。

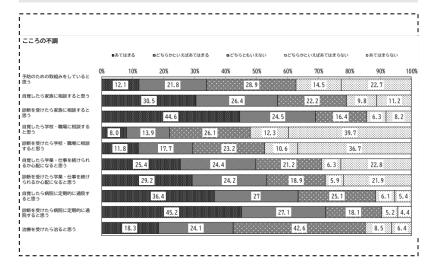
心の不調について相談することへのハードルの高さ



■ 課題の現状/経緯/影響

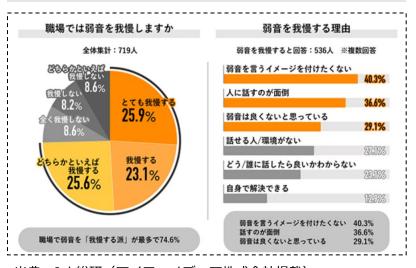
- 心の不調をきたした場合に、家族へ相談する人の割合は 69.1% に対して、学校・職場へ相談する人の割合は 29.5% と低めである。(あてはまる、どちらかといえばあてはまると回答した人について)
- 「弱音を言うイメージをつけたくない」、「人に話すのが面倒」、「弱音は良くないと思っている」などの理由が原因で、職場で弱音を我慢する派が74.6%となっている。
- 疲れによる心の病で2023年に労災認定された人は883人で、前年より173人増加し、過去最多となった。

■ 心の不調に関する意識・行動に対する回答別割合



出典:厚生労働省「少子高齢社会等調査検討事業」

■ 職場で弱音を我慢する人の割合とその理由



出典: Job総研(アイティメディア株式会社掲載)

▶NEXT:メンタルヘルスに関する環境整備への積極的な取り組み

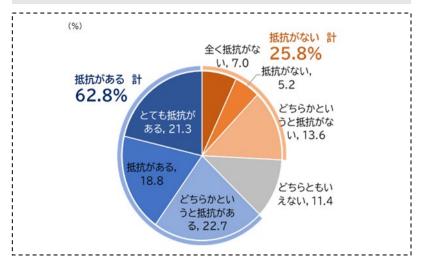
メンタルヘルスに関する環境整備への積極的な取り組み = # =



■ 実行者/解決方法/残る課題

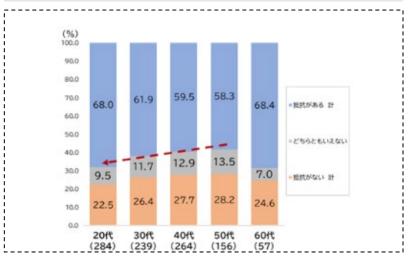
- ファーストリテイリンググループは、専門的知識を持つカウンセラーや精神科医師などを設置し、 メンタルヘルスに関する環境整備に積極的に取り組んでいる。
- 全従業員へのストレスチェックや、管理職や新卒社員、店舗勤務の正社員に対するEラーニングによる メンタルヘルス教育とメンタル不調懸念者への個別対応を行っている。
- ストレスについて相談する環境があっても、心の不調を職場に相談するハードルを高く感じている人 (抵抗感を持つ人)が多くいて、**早期発見することが難しい**。

■ 職場に心の不調を相談・報告することへの抵抗感 (全体)



出典:パーソル総合研究所

■ 職場に心の不調を相談・報告することへの抵抗感 (年代別)



出典: <u>パーソル総合研究所</u>

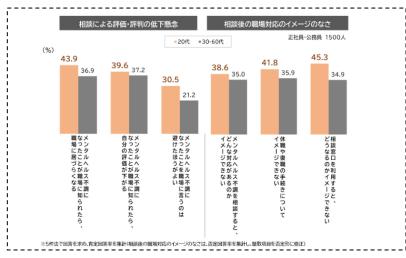
誰もが相談しやすい環境づくり



■ 弊害の原因/理想/企業施策

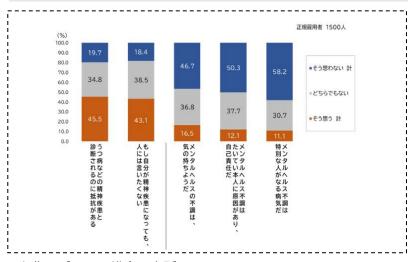
- 「職場に相談すれば解決する」というイメージが持てていないため、職場に相談することで自身の評価 や評判が下がるのではないかというリスクを感じるケースがある。
- 心の不調を職場に相談するハードルが下がり、誰もが相談しやすく、**心も体も健康な状態で働き続けられる状態**が理想である。
- 個人の悩みや経験談を**匿名で投稿できるサイト**を設けることで、悩みを抱える人が他者の体験に共感し やすくなり、**相談への心理的ハードルも下がる**のではないかと考える。

■ 職場に相談する抵抗感を高める要因



出典:パーソル総合研究所

■ メンタルヘルス不調への偏見



出典:<u>パーソル総合研究所</u>

■ 参照・引用資料

- 厚生労働省,「令和5年度少子高齢社会等調査検討事業」,2025年7月3日(https://www.mhlw.go.jp/wp/hakusyo/kousei/23/dl/1-01.pdf)
- 公益財団法人二ッポンドットコム, 「精神障害での労災認定 23年度は883人:5年連続増加で過去最多—過労死白書」,2024年10月28日 (https://www.nippon.com/ja/japan-data/h02171/)
- 株式会社 ファーストリテイリング, 「働きやすい職場」,2024年11月8日 (https://www.fastretailing.com/jp/sustainability/employee/workplace.html)
- アイティメディア株式会社、「社会人の7割が「職場で弱音を吐かない」理由は?」,2023年10月11日 (https://www.itmedia.co.jp/business/articles/2310/11/news090.html)
- パーソル総合研究所,「20代若手社員がメンタルヘルス不調を職場に相談しづらい理由」,2025年2月25日(https://rc.persol-group.co.jp/thinktank/column/202502250001.html)

■ サステナブルレポートに関するお問い合わせ先



川電機株式会社

〒545-0021 大阪府大阪市阿倍野区阪南町2丁目2番4号

tel:06-6621-0031(代)

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥 当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失 利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- ◆ 本レポートに関する知的所有権は小川電機株式会社に帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。